

(第8号様式)

令和3年度三重県公共事業再評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	再評価の理由	事業進捗状況			事業を巡る社会経済情勢等の動向	費用対便益分析結果・コスト削減の可能性・代替案の検討等	今後の事業の見通し		
					全体事業概要と目的	採択年	総事業費				進捗率	
						目標年	工事費				進捗率	
							用地費				進捗率	
河川総合開発事業	3	鳥羽河内ダム建設事業	鳥羽市	④	【全体事業概要】 形式:重力式コンクリートダム 堤高:39.0m 堤頂長:193.0m 堤体積:57,200m ³ 工事用道路:L=3.7km 付替道路:L=6.0km 洪水調節容量 2,863千m ³ 【事業目的】 洪水調節	S50	19,500	43.0%	平成28年度 用地補償着手 平成29年度 工事用道路工事着手 令和2年度 付替道路工事着手 令和5年度 本体工事着手予定 令和10年度 完成予定	・鳥羽市の人口は緩やかな減少傾向だが、世帯数に大きな変化はない。 ・周辺には鉄道や国道があり、依然として治水対策の必要性が高い	総便益/総費用 B/C=327億円/236億円 = 1.39 ・合理的なダム管理手法および管理設備等について検討し、コスト削減に努める ・事業費見直しに伴い、代替案について比較再検討した結果、現行の流水型ダム案が妥当となった	令和5年度までに工事用道路工事を完成させ、令和5年度よりダム本体工事に着手予定。
						∩	18,109	39.5%				
						R10	1,391	89.4%				

注:再評価理由

- ①事業採択後5年間を経過した時点で未着工の事業
- ②事業採択後一定期間を経過した時点で継続中の事業
- ③再評価実施後一定期間が経過している事業
- ④社会経済情勢の急激な変化等により再評価を実施する必要性が生じた事業

(第9号様式)

令和3年度三重県公共事業事後評価箇所一覧表

(単位:百万円)

事業名	番号	箇所名	市町名	全体事業概要と目的	採択年度	完了年度		事業の効果	事業の環境面への配慮及び事業による環境の変化	事業を巡る社会経済情勢等の変化	県民の意見	今後の課題
						前回 ^{※4}	前回 ^{※4}					
						最終	最終					
道路事業	501	一般国道422号八知山拡幅	多気郡大台町	<p>【全体事業概要】 延長 L=850m 幅員 W=5.5(7.0)m</p> <p>主な構造物 トンネル工 1本 L=317m 橋梁工 1橋 L=18m</p>	H7	H28	2,010	<p>■費用便益費 B/C=1.0(前回1.1)</p> <p>■その他の効果 車道が広がることで、対向車とのすれ違いがスムーズなり、安全で快適に走行できるようになった。町道への迂回が不要となり、走行時間の短縮が図られた。 道路の整備により落石や土砂崩れの災害に対する不安が解消された。</p>	<p>事業箇所周辺は、滝谷の川岸岩壁植物群落として県の天然記念物に指定されています。整備区間の大半をトンネル構造とすることで、大きく景観を変えることなく、現在の自然のままで美しい景観を残すことが出来ました。 また、事業箇所周辺では、クマタカやサンバといった環境省のレッドデータブックで絶滅危惧類に指定されている希少な猛禽類の生息が確認されていますが、事業中及び事業完了時に調査を実施して、それらが継続して生息していることを確認しており、本事業がクマタカやサンバの生息環境へ影響を及ぼすことなく完了できたと考えられます。</p>	<p>平成18年3月に近畿自動車道紀勢線の大宮大台ICが開通しました。また、平成16年の災害で不通となっていた大杉谷の登山道が平成22年10月から一部開通し、平成26年4月には全線開通しました。さらに、平成28年3月に大台町全域がユネスコエコパークに認定されました。これらの情勢の変化に加え、本事業完了後、大台町大杉地区に立地している大杉林間キャンプ場の観光入込客数は年々増加しており、また、令和3年3月には、道の駅伊勢おおだいに隣接する形で、新たに宿泊施設が開業するなど、地域経済の活性化や、更なる観光客の増加が期待されます。 そのため、本事業区間の開通は、大杉地区の観光地へのアクセス向上、地域の観光産業の支援に寄与していると考えられます。</p>	<p>一般国道422号八知山拡幅周辺の大杉地区をはじめ、旧宮川村の3つの地区の住民へアンケートを配布するとともに、三重県内の道路利用者に対してWEBアンケートを実施しました。地域住民アンケートは、410通のご回答をいただきました。WEBアンケートにおいては、100名の方からご回答を得られました。地域住民アンケートでは約87%、WEBアンケートでは約55%が満足と回答をいただきました。 また、利便性向上・交通安全・救急活動等の視点から、関係機関へのヒアリングを実施しました。</p>	<p>①新八知山トンネル前後の道路では幅員の狭い箇所があるため、整備をしてほしい。 →事業区間前後の未整備区間の整備を進めています。</p> <p>②トンネル内のカーブが少しく感じる。トンネルの線形は直線にしてほしかった。 →他事業でもトンネルを整備する際は、トンネルの線形に留意して整備を行っていきます。</p>
						H28	1,886					